

# 山口県電子調達等推進計画～ CALS/EC 導入計画の概要

## 1 計画の位置付け

平成13年12月に公表した「山口県電子県庁推進アクション・プラン」の個別計画であり、国土交通省が推進するCALS/ECに、物品等の調達を加えたアクションプログラムである。

## 2 県内企業の情報化状況（アンケート結果）

### 1）ITインフラ整備状況

関係業者の9割以上がメールアドレスを保有し、このうち、建設コンサルタントの7割以上で2～3名に1つ、建設業者の7割以上で4～5名に1つ保有している。

### 2）電子入札への参加意欲

経験者を含め対応可能とする者は、建設コンサルタントでは9割強、建設業者では8割、物品納入業者で7割を超えている。

### 3）電子納品の実施

実施可能とした業者は、建設コンサルタントで9割弱、建設業者で6割（Aランクで8割）に達した。

## 3 電子調達等推進の基本方針

### 1）目的

**行政サービスの向上**（電子調達の推進と物品調達の電子化）

**開かれた県政の実現**（積極的な情報提供と情報公開の電子化）

**行政事務の効率化・高度化**（文書事務の電子化）

### 2）実施施策は、次の5項目である。

**電子入札、入札情報サービス、電子納品、情報共有、教育・普及活動**

### 3）目標期間

県内の関係者の情報化状況を踏まえ、情報基盤の整備状況やシステムの開発状況に応じて目標年次を定め、**段階的に導入**する。

目標期間を平成16年度からとし、**平成16年度から平成19年度までを短期**、平成20年度以降を長期として分け、円滑なCALS/EC導入を目指す。

## 4 CALS/EC導入後に期待される効果

CALS/ECの三要素である「情報の電子化」、「通信ネットワークの利用」、「情報の共有化」を利用し、「電子納品」、「情報共有」及び「電子調達」の実施を通じてコスト縮減、品質の向上や業務・事務の効率化、透明性の確保といった効果を得ることができる。

## 5 行動計画（アクションプログラム）山口県 CALS/EC 実施工程

実施項目	詳細項目	短期				長期	
		H16	H17	H18	H19	H20～	
電子入札 （電子入札システム）	電子入札システムの開発	システム開発					
	電子入札システムの運用 （システムの拡張を含む）		段階的運用開始・拡大				
	電子契約の検討						
入札情報サービス	県ホームページでの提供						
	入札情報サービス（統合 PPI） の導入検討・開発			検討	開発・試行		
	入札情報サービス（統合 PPI） の本運用						
電子納品	電子納品の導入検討	導入計画	実証実験の実施と評価				
	要領、ガイドライン類の作成						
	業務委託の電子納品の実施（順次 拡大）						
	工事請負の電子納品の実施（順次 拡大）						
	電子納品保管・管理システムの 検討	導入計画			設計		
	電子納品保管・管理システム開発					システム開発	
情報共有	情報共有の導入検討	導入計画	実証実験の実施と評価				
	ガイドライン類の作成						
	情報共有システム検討						
	情報共有の実施（順次拡大）						
教育・普及	職員に向けた研修等	研修体制整備					
		研修・人材育成の実施					
	市町村等支援	技術情報の提供、システム共同 運用の検討					
		情報交換体制整備					
	企業支援	研修等の技術的情報の提供					
		情報交換体制整備					
	研修等の技術的情報の提供						